

H25年6月吉日
東山会関東支部前支部長
藤田訓弘 (S40 卒)

<第6回東山会関東支部総会のご報告とお礼>

拝啓

東山会関東支部会員の皆様におかれましては如何お過ごしでしょうか。

平素は当関東支部に多大のご協力・ご支援を賜り厚くお礼申しあげます。

さて、去る5月18日に開催された第6回東山会関東支部総会のご報告とご協力・ご支援のお礼を述べさせていただきます。

総会は例年通り学士会館で開催され、約70名の出席者を得て大盛況の中に終了しました。

東海地区からご臨席頂いた2名の恩師（鳥居孝夫先生、水野幸治先生）、特別講演頂いた商船三井(株)武藤光一社長、また東山会本部からご臨席頂いた杉田雄二会長、山下博史副会長、成瀬一郎庶務理事、高谷いずみ秘書、関西支部白井良明副支部長、並びに当日ご参加頂いた会員の皆様、運営基金にご協力頂いた皆様に心よりお礼申し上げます。

今回は役員改選回でもあり、関東支部創立以来3期x6年勤めさせて頂いた支部長も今回をもって退任させて頂くことになりました。

関東支部創設を含めると7年半、関東支部に関係させて頂いたこととなりますが、幸い、世話人も32名に増え軌道に乗りましたので、総会でご審議頂いたように、今回をもってこれまで副支部長として支えて頂いた山本眞儀様(S50 卒)に支部長をバトンタッチすることに致します。

これまでに賜りましたご支援・ご協力を今後とも新支部長へ賜りますよう衷心よりお願い申し上げます。

さて、今回はいつもと嗜好を変えまして、成瀬庶務理事には、JICA 支援につき約15分ご説明頂いた後、約1時間にわたり、武藤光一商船三井(株)社長による、特別講演：「日本の海運界の歴史、現状の問題点と将来展望」を多くのスライドを用いて、迫力あるご講演を頂きました。

世界をまたにかけたスケールの大きい話にしばし我を忘れてお話に聞き入っておりました。

戦前戦後の日本の躍進・復興に大いに寄与したスケールの大きい海運界の話は大変魅力あるものでした。

改めて、武藤社長にはお礼申し上げます。

(ご使用されたパワーポイント用データを添付させて頂く事を許可頂きましたが、データの流用は固く厳禁されておりますので、その点、何とぞ、東山会会員の名誉を汚さないようご理解賜

りますよう、宜しく了解下さい)

懇親会では、杉田会長、白井関西支部副支部長のご挨拶の後、山下副会長による乾杯の音頭で、一斉に年次（S17卒～H9卒までの出席者）を超えた交流が始まり、昨年同様和気あいあいの雰囲気では進みました。

懇親会の途中では、招聘恩師の鳥居孝夫、水野幸治両先生のご挨拶、また、今回、初めてご招待しました東山会本部高谷めぐみ秘書のご挨拶もあり、和気あいあいの雰囲気では進行していききました。

総会以外で実施されています、趣味の囲碁会（毎月開催）、ゴルフ会（年2回開催）、東山関東フォーラム（東山会会員の講演会兼交流会）、寮歌会（当初は東山関東寮歌会として発足させましたが、昨年発足した全国組織の中央寮歌祭との絡みから、昨年からは全大卒、旧制八高卒の会として”伊吹おろしの会”と名称変更）、及び昨年からは発足した企業見学会も紹介されました。

会も終了近くになり、もう一息勢いをつけるため、八高寮歌”伊吹おろし”、名大学生歌”若き我ら”を全員で合唱し、会が盛り上がったところで、寺垣彰夫事務局長による次回（第7回）の開催日を平成26年5月24日（土）と宣言してお開きとなりました。

翌週の5月25日に早速、世話人会が開催され、今回の反省点と次回への取り組みにつき活発な議論が展開されました。32名の世話人（S38卒～H9卒）で1年間お世話して来ましたが、更に2名の世話人が増え、次回に向けて一層充実した会にするよう、世話人一同が決意したところです。

世話人も頑張りますが、会員の皆様の更なるご協力・ご支援をよろしく願いいたします。

敬具

追伸：

武藤光一商船三井(株)社長の講演に使用したパワーポイント用資料、添付しておきます。

(但し、流用は厳禁になっておりますのでご承知置き下さい)